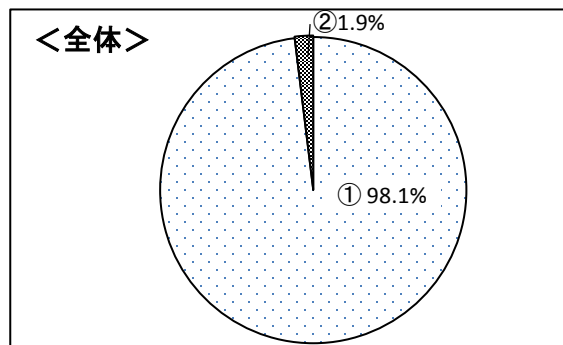


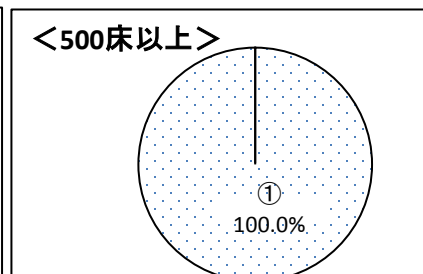
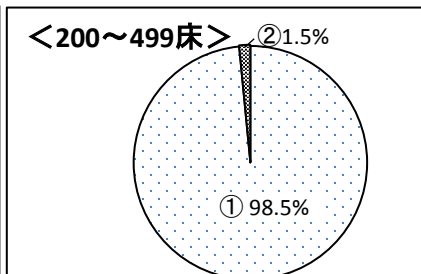
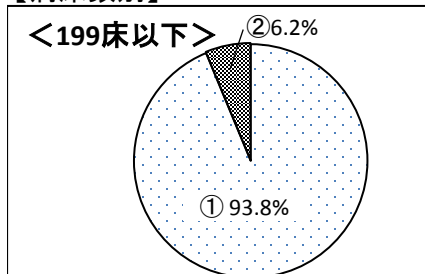
1. 輸血管理体制と輸血部門

設問1 院内に、輸血療法委員会(または同様の機能を有する委員会)を設置していますか。

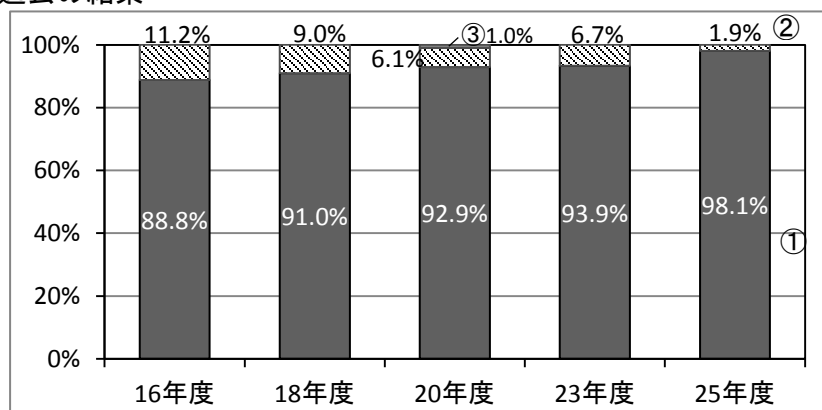
	199床以下	200~499床	500床以上	全体
①はい	15	64	22	101
②いいえ	1	1	0	2
計	16	65	22	103



【病床数別】

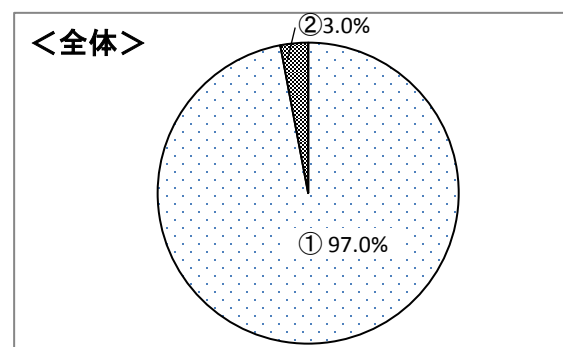


【参考】過去の結果

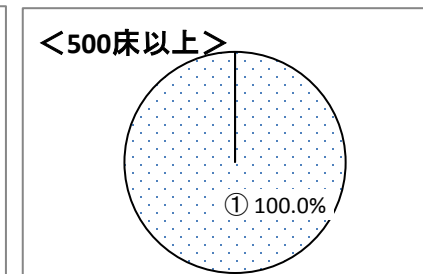
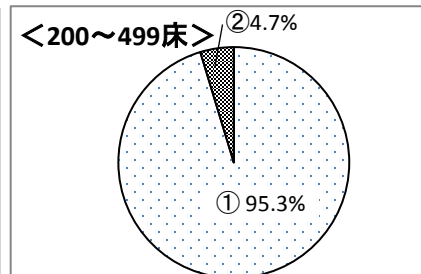
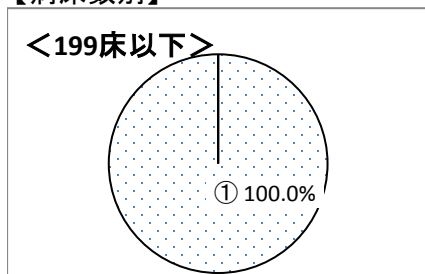


設問2 輸血療法委員会の開催頻度はどのくらいですか。(設問1を”①はい”と回答した場合)

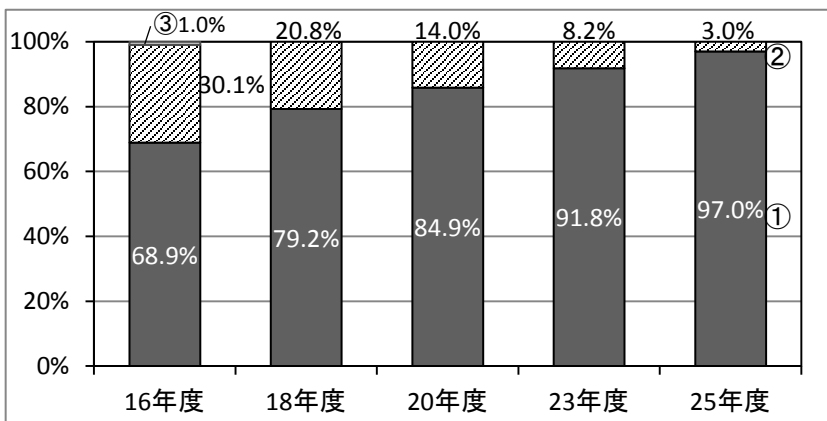
	199床以下	200~499床	500床以上	全体
①定期的	15	61	22	98
②不定期	0	3	0	3
③開催していない	0	0	0	0
計	15	64	22	101
参 回答対象外	1	1	0	2
考 総施設数	16	65	26	103



【病床数別】

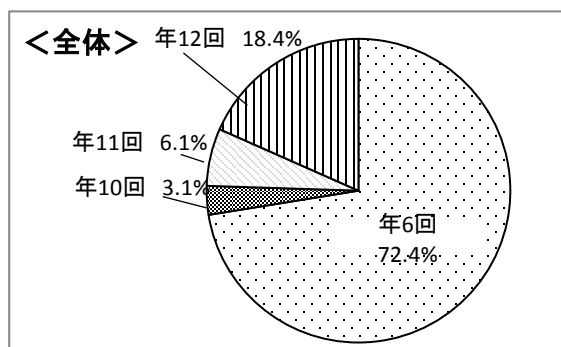


【参考】過去の結果

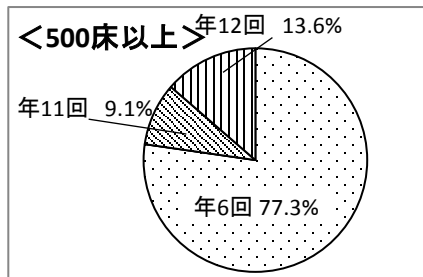
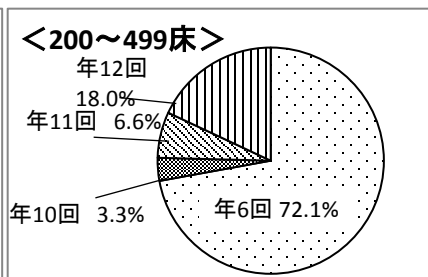
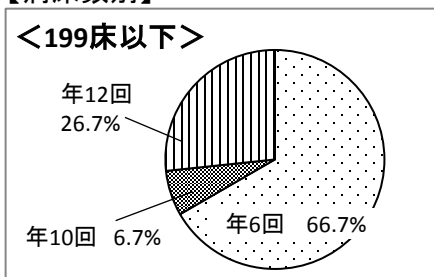


●年何回開催しているか(設問2を”①定期的に開催”と回答した場合)

	199床以下	200~499床	500床以上	全体
年2回	0	0	0	0
年4回	0	0	0	0
年6回	10	44	17	71
年10回	1	2	0	3
年11回	0	4	2	6
年12回	4	11	3	18
未回答	0	0	0	0
計	15	61	22	98
参回答対象外	1	4	0	5
考総施設数	16	65	22	103

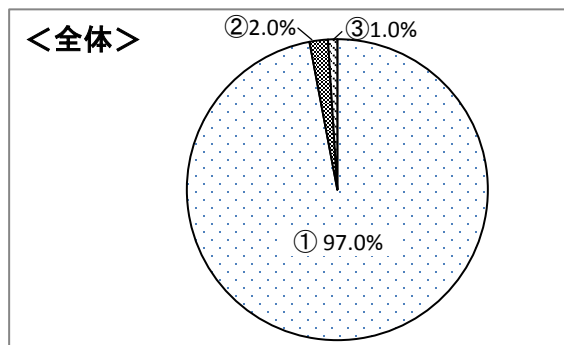


【病床数別】

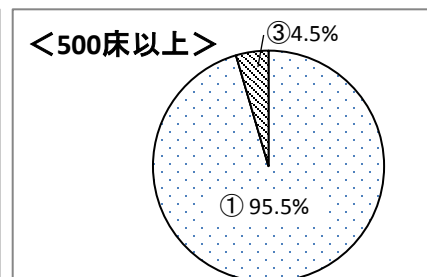
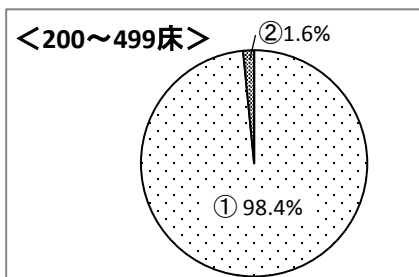
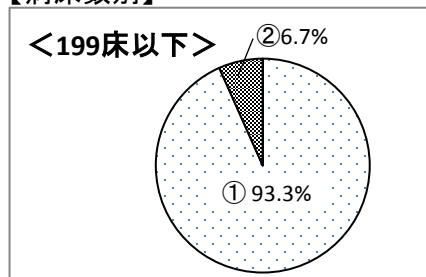


設問3 輸血療法委員会の設置要綱は定めていますか。(設問1を”①はい”と回答した場合)

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
①定めている	14	63	21	98
②定めていない	1	1	0	2
③無回答	0	0	1	1
計	15	64	22	101
参 回答対象外	1	1	0	2
考 総施設数	16	65	26	103



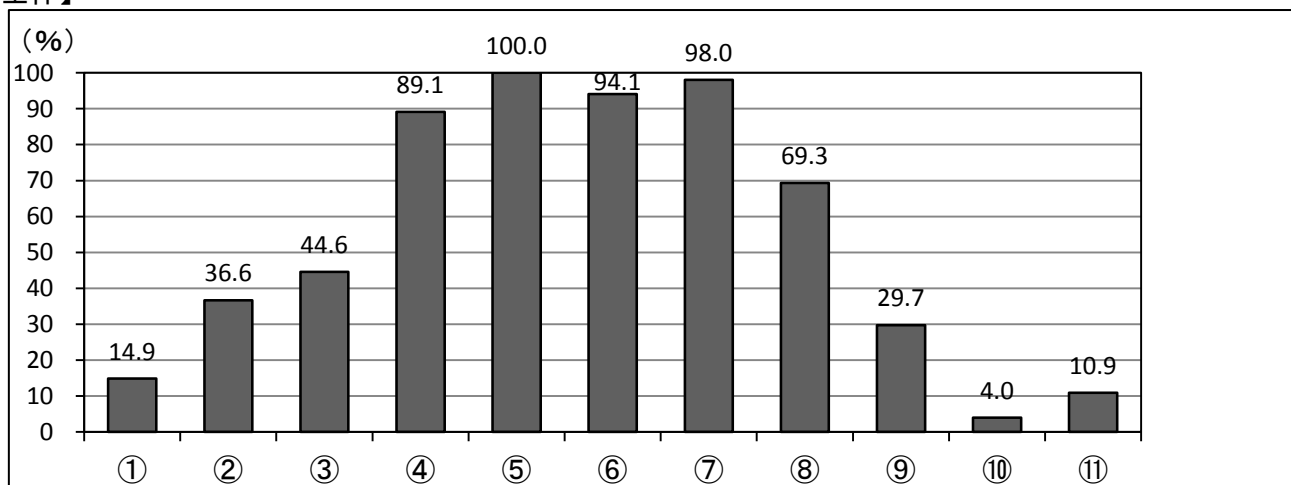
【病床数別】



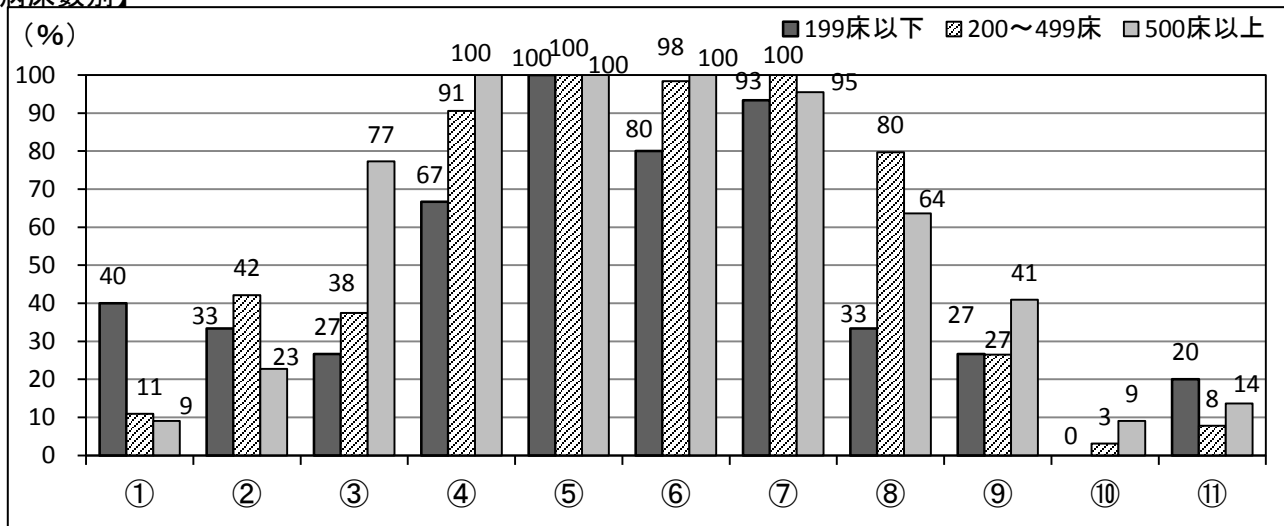
設問4 輸血療法委員には以下の方を含みますか。(該当する項目すべてに○をつけてください。複数回答可) (設問1を”①はい”と回答した場合)

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
①院長	6	7	2	15
②副院長	5	27	5	37
③医師(輸血部門)	4	24	17	45
④医師(診療部門)	10	58	22	90
⑤看護師	15	64	22	101
⑥薬剤師	12	63	20	95
⑦検査技師	14	64	21	99
⑧医療事務	5	51	14	70
⑨医療安全管理委員会委員	4	17	9	30
⑩赤十字血液センター(オブザーバーとして招請)	0	2	2	4
⑪その他	3	5	3	11
対象施設数	15	64	22	101
参 回答対象外	1	1	0	2
考 総施設数	16	65	22	103

【全体】

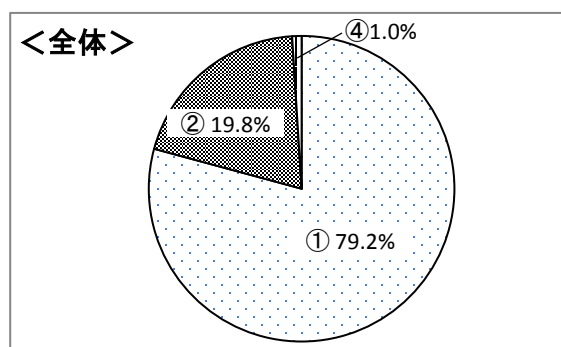


【病床数別】

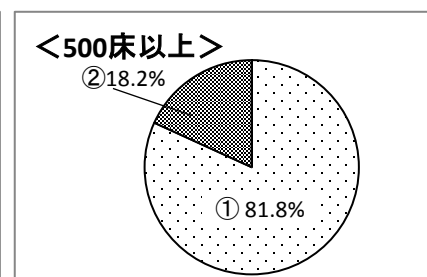
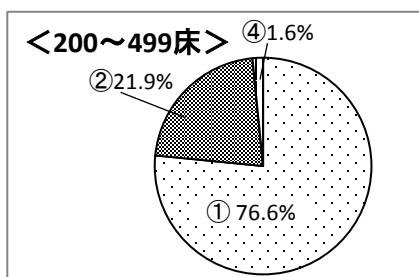
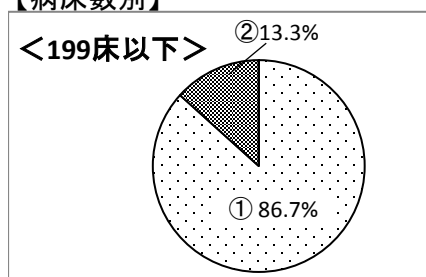


設問5 輸血療法委員会の活動内容を院内の輸血療法に携わるすべての方に周知していますか。
(設問1を”①はい”と回答した場合)

	199床以下	200~499床	500床以上	全体
①している	13	49	18	80
②一部には周知していない	2	14	4	20
③していない	0	0	0	0
④未回答	0	1	0	1
計	15	64	22	101
参 回答対象外	1	1	0	2
考 総施設数	16	65	22	103



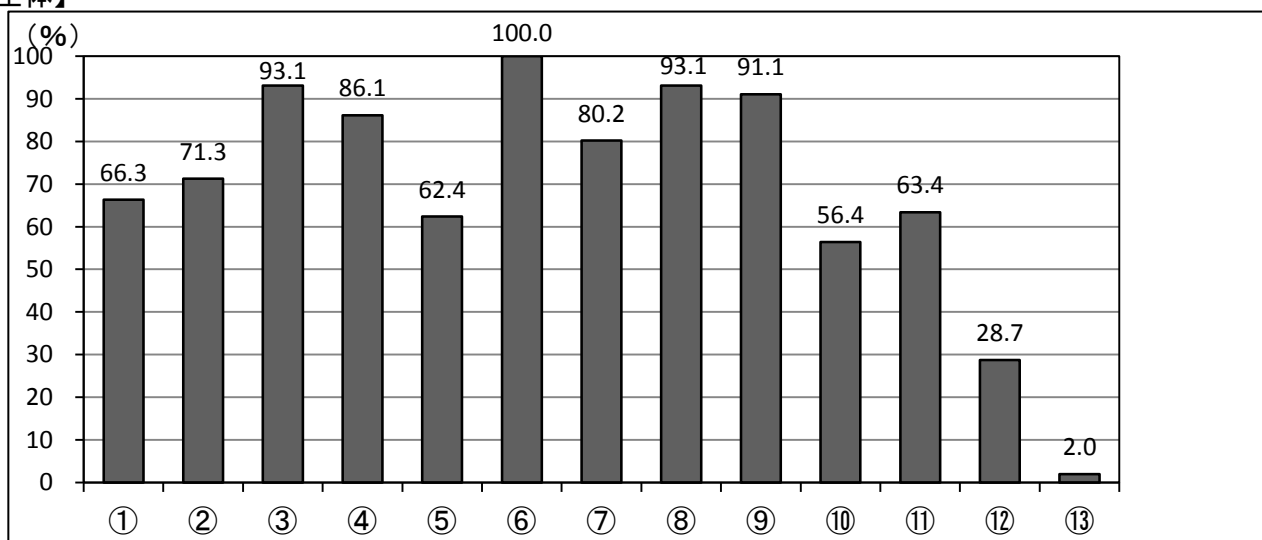
【病床数別】



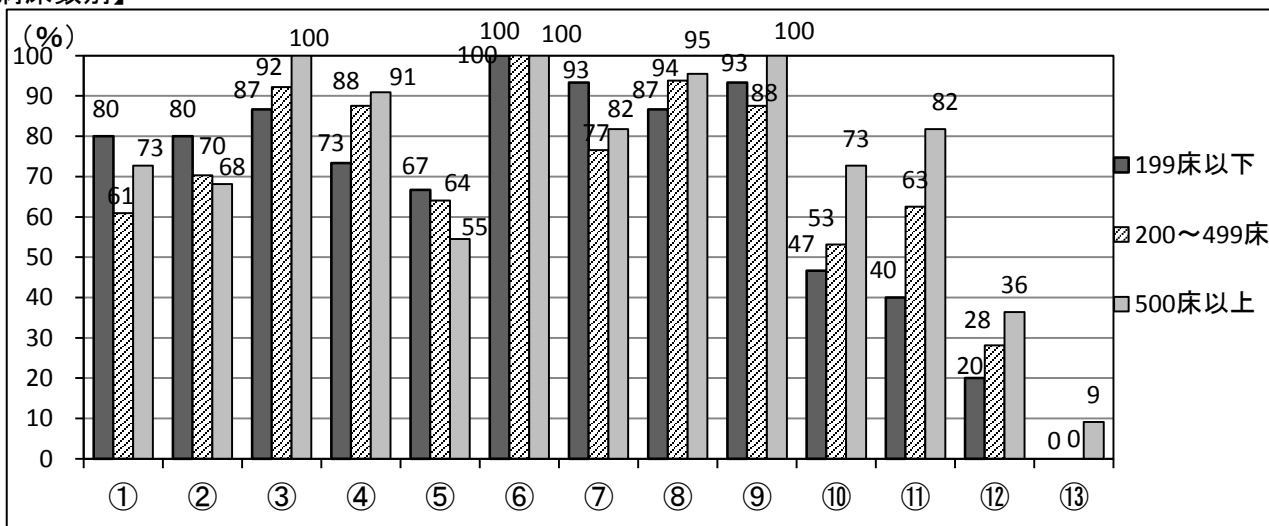
設問6 輸血療法委員会では、以下のことを把握する あるいは 以下のことを決定していますか。(該当する項目すべてに○をつけてください。複数回答可) (設問1を”①はい”と回答した場合)

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
①症例検討を含む、血液製剤の使用適正化の方法の検討と、改善状況の定期的な検証	12	39	16	67
②輸血関連の検査項目の決定	12	45	15	72
③輸血実施時の手続きの具体化	13	59	22	94
④輸血用血液の保管状況の把握	11	56	20	87
⑤血漿分画製剤の保管状況の把握	10	41	12	63
⑥輸血用血液の使用状況および廃棄血液の把握	15	64	22	101
⑦血漿分画製剤の使用状況及び廃棄製剤の把握	14	49	18	81
⑧輸血療法に伴う事故や、副作用・合併症の管理と対策	13	60	21	94
⑨輸血関連の情報交換の実施	14	56	22	92
⑩遡及調査の実施方法の具体化	7	34	16	57
⑪自己血輸血の推進および実施方法の具体化	6	40	18	64
⑫院内採血の基準の具体化	3	18	8	29
⑬その他	0	0	2	2
対象施設数	15	64	22	101
参 回答対象外	1	1	0	2
考 総施設数	16	65	22	103

【全体】



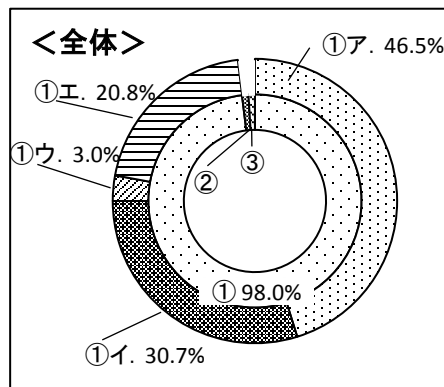
【病床数別】



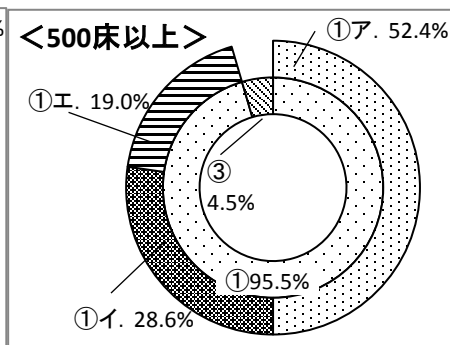
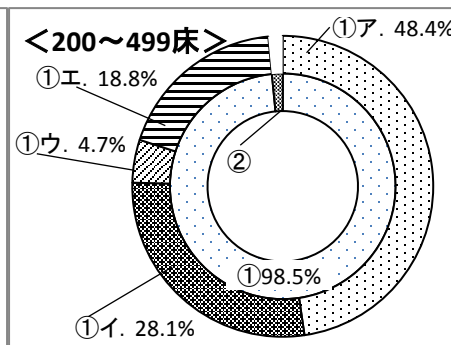
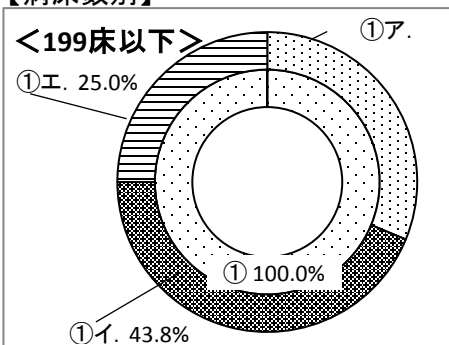
設問7:下記の厚生労働省から通知されている指針等が改正されたことを知っていますか。
また、その改正に対応していますか。

1)「血液製剤の使用指針」(平成24年3月一部改正)

		199床 以下	200～ 499床	500床 以上	全体
①知っている	ア. 対応済	5	31	11	47
	イ. 対応中	7	18	6	31
	ウ. 未対応	0	3	0	3
	エ. 無回答	4	12	4	21
②知らない		0	1	0	1
③無回答		0	0	1	1
計		16	65	22	103

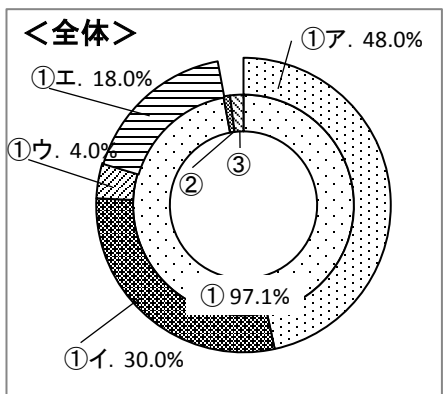


【病床数別】

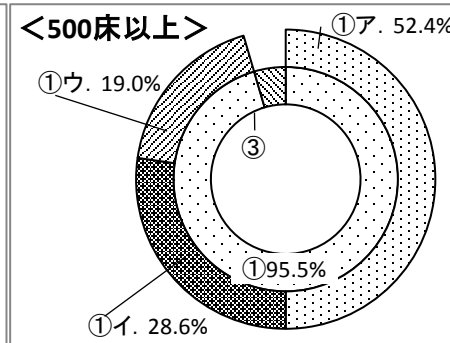
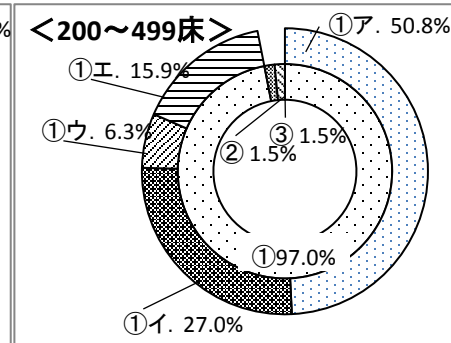
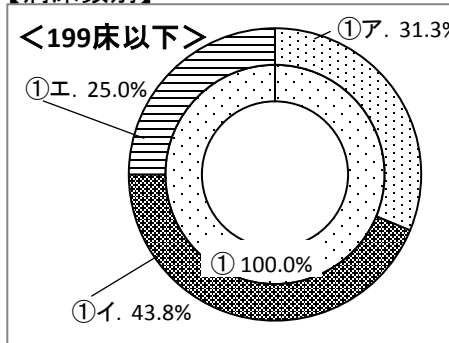


2)「輸血療法の実施に関する指針」(平成24年3月一部改正)

		199床 以下	200～ 499床	500床 以上	全体
①知っている	ア. 対応済	5	32	11	48
	イ. 対応中	7	17	6	30
	ウ. 未対応	0	4	4	4
	エ. 無回答	4	10	0	18
②知らない		0	1	0	1
③無回答		0	1	1	2
計		16	65	22	103

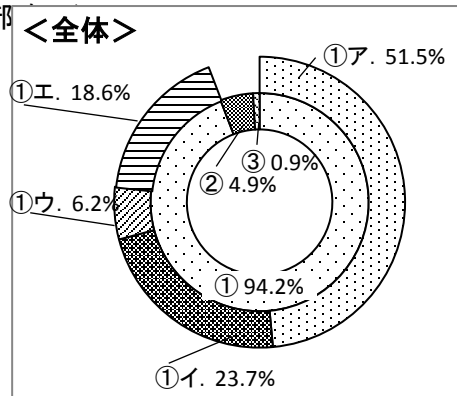


【病床数別】

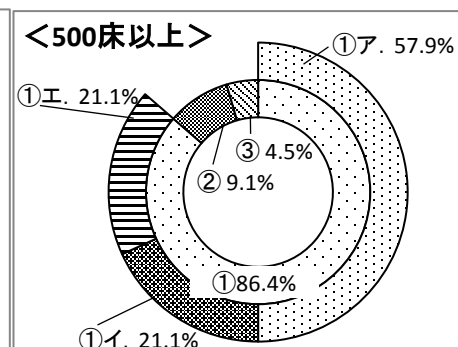
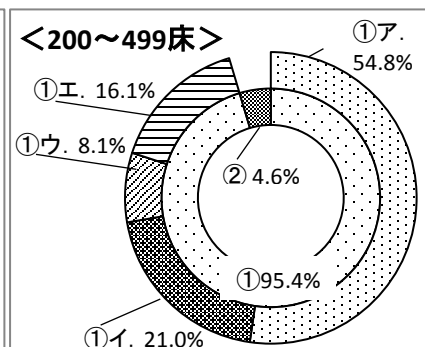
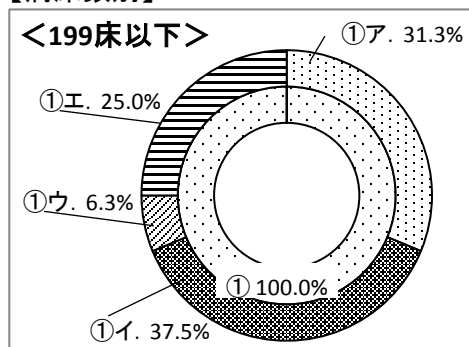


3)「血液製剤等に係る適及調査ガイドライン」(平成24年3月一部

		199床 以下	200～ 499床	500床 以上	全体
①知っている	ア. 対応済	5	34	11	50
	イ. 対応中	6	13	4	23
	ウ. 未対応	1	5	0	6
	エ. 無回答	4	10	4	18
②知らない		0	3	2	5
③無回答		0	0	1	1
計		16	65	22	103

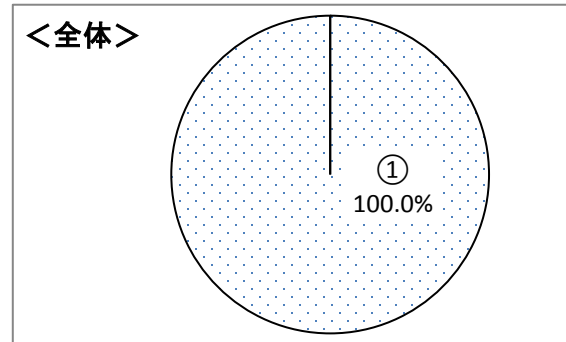


【病床数別】



設問8 輸血の安全性を確保するために、院内での輸血に関する基準書あるいは手順書（以下輸血基準書）が整備されていますか。①を選択した場合は輸血基準書に含まれている項目としてあてはまるもの全てを選択してください。（該当する項目が輸血基準書と別冊の手順書等になっている場合や、医療法で求められている医薬品業務手順書に含まれている場合でも可。）

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
①はい	16	65	22	103
②いいえ	0	0	0	0
計	16	65	22	103



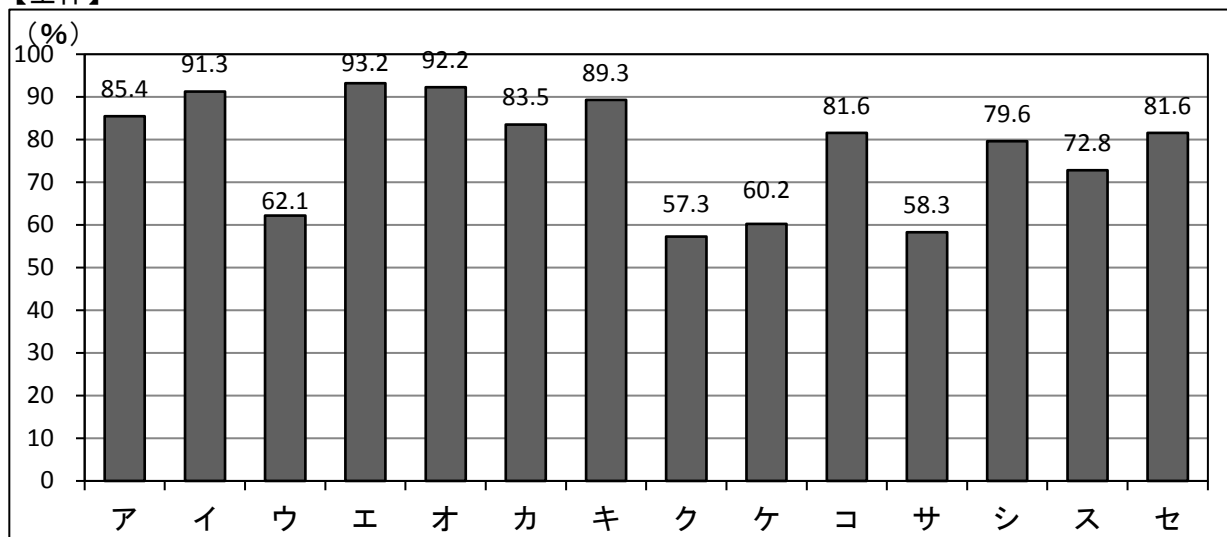
【輸血基準書に含まれている項目】

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
ア. 夜間・休日の輸血業務	14	55	19	88
イ. 輸血用血液製剤の保管管理	15	58	21	94
ウ. 血漿分画製剤の保管管理	12	40	12	64
エ. ABO血液型検査の手順	14	60	22	96
オ. Rho(D)抗原の検査の手順	14	59	22	95
カ. 不規則抗体スクリーニングの手順	11	55	20	86
キ. 交差適合試験の手順	14	59	19	92
ク. 検査用試薬の精度管理とその記録	3	41	15	59
ケ. 検査用機器の定期点検、保守点検及びその記録	2	41	19	62
コ. 緊急時、大量輸血時に関する検査法、適合血の選択	8	55	21	84
サ. 異型適合血輸血を行うための使用基準	5	39	16	60
シ. 輸血副作用の報告手順とその記録	8	54	20	82
ス. 重篤な副作用への対応	7	47	21	75
セ. 自己血輸血	6	56	22	84
対象施設数	16	65	22	103

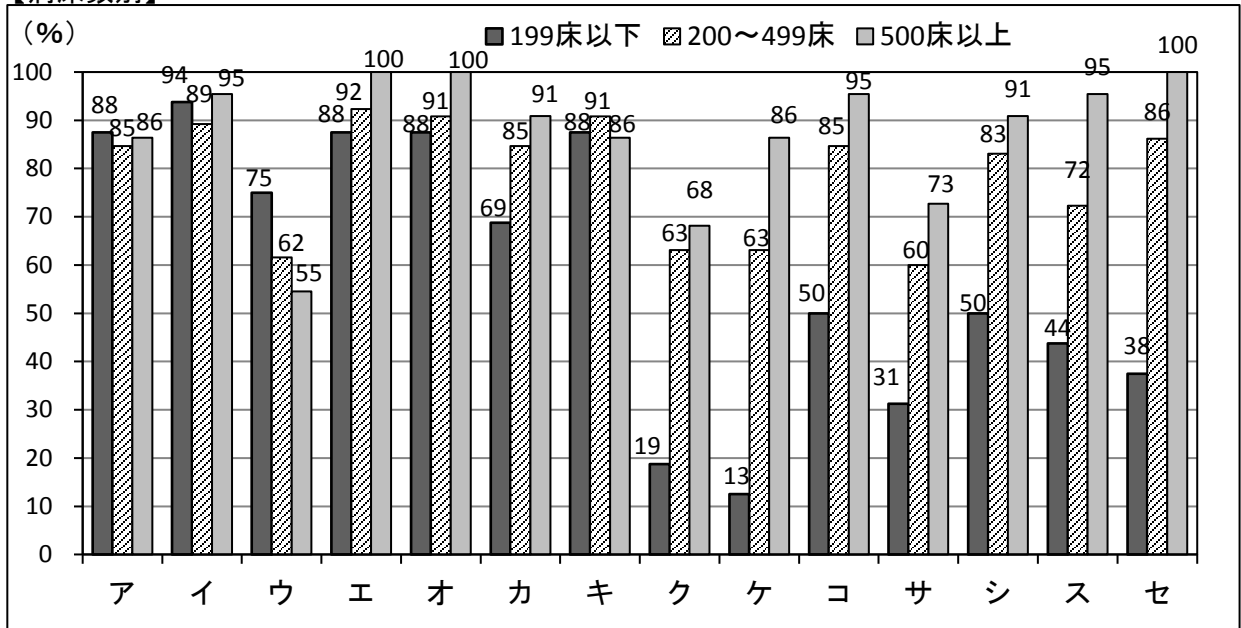
※

※ウ. 血漿分画製剤の保管管理のみを作成している施設はなし。

【全体】

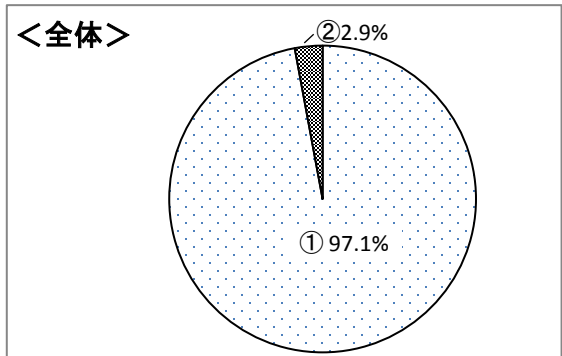


【病床数別】

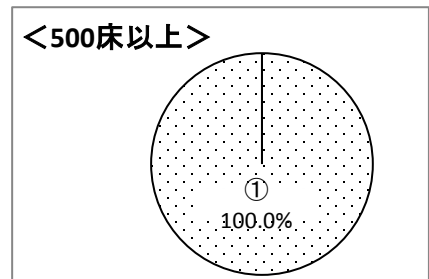
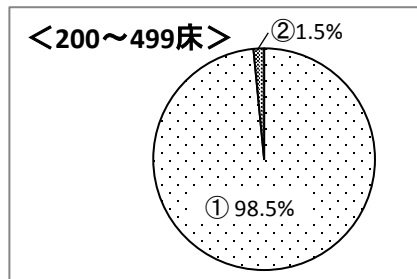
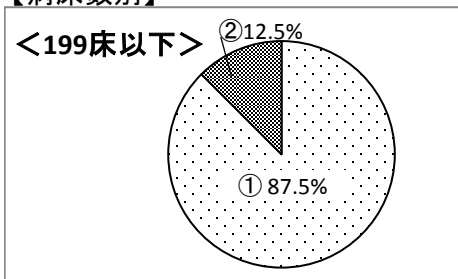


設問9 輸血に関する検査と輸血用血液製剤の保管管理を一括して行う輸血部門(実質的に輸血業務全般を一括して責任をもって執り行える部門)において、輸血用血液製剤が一元管理されていますか。

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
① 一元管理している	14	64	22	100
② 一元管理していない	2	1	0	3
計	16	65	22	103



【病床数別】

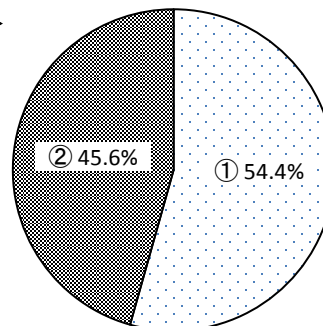


設問10 アルブミン製剤は、輸血部門で一元管理されていますか。

※輸血管理料Ⅰにおける、アルブミン製剤の一元管理については、輸血部において保管されていることが原則ですが、薬剤部において保管されている場合であっても、アルブミン製剤の請求、払出し等の管理が輸血部において行われていれば差し支えないとされています。(平成18年3月31日厚生労働省保険局医療課事務連絡より)

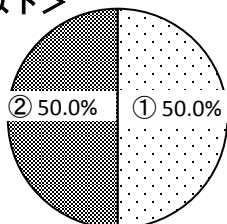
	199床以下	200～499床	500床以上	全体
① 一元管理している	8	32	16	56
② 一元管理していない	8	33	6	47
計	16	65	22	103

<全体>

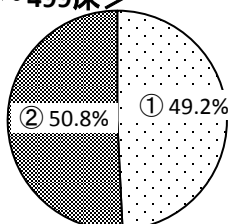


【病床数別】

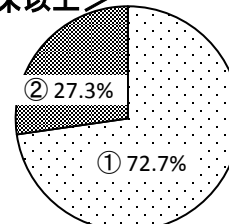
<199床以下>



<200～499床>



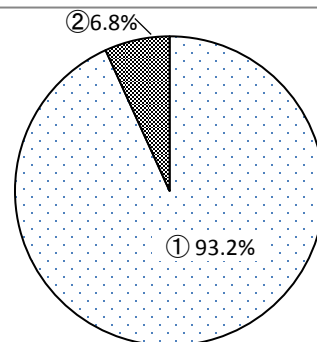
<500床以上>



設問11 病院内における輸血業務全般について実務上の監督および責任を持つ医師(責任医師)が任命されていますか。

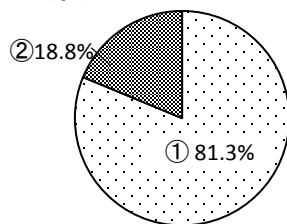
	199床以下	200～499床	500床以上	全体
①任命している	13	61	22	96
②任命していない	3	4	0	7
計	16	65	22	103

<全体>

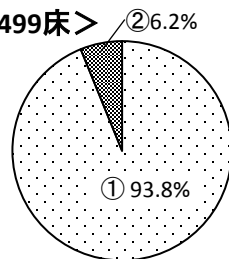


【病床数別】

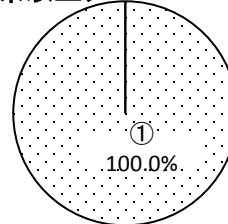
<199床以下>



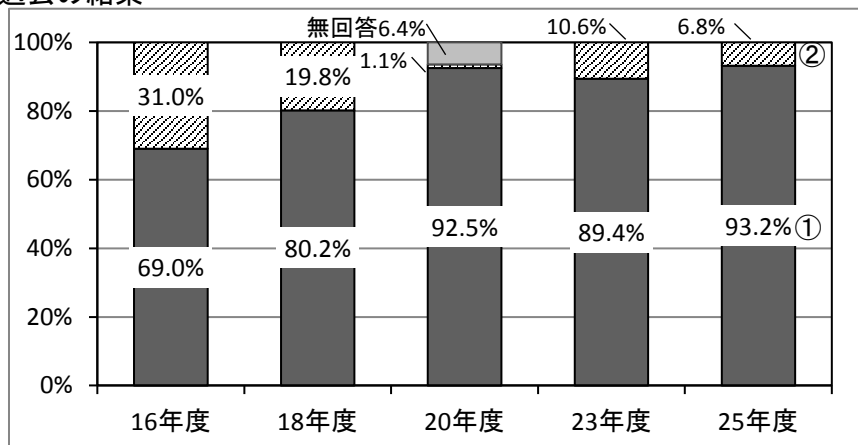
<200～499床>



<500床以上>

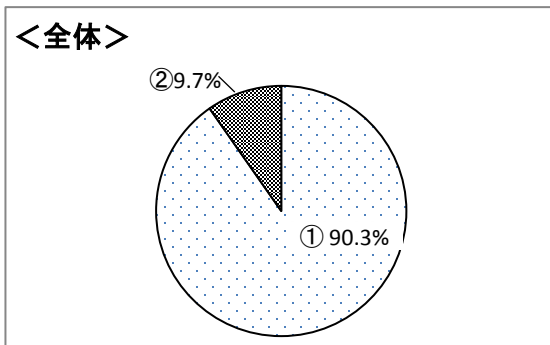


【参考】過去の結果

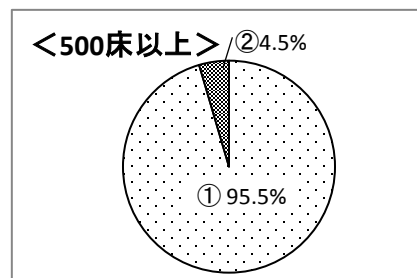
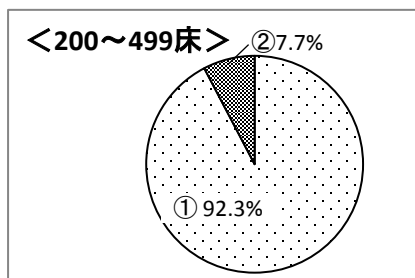
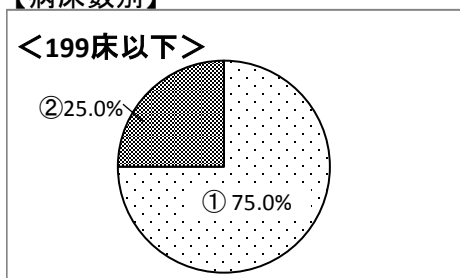


設問12 輸血部門では、(輸血業務全般について十分な知識と経験豊富な)臨床検査技師を輸血担当技師として配置していますか。

	199床以下	200~499床	500床以上	全体
①配置している	12	60	21	93
②配置していない	4	5	1	10
計	16	65	22	103

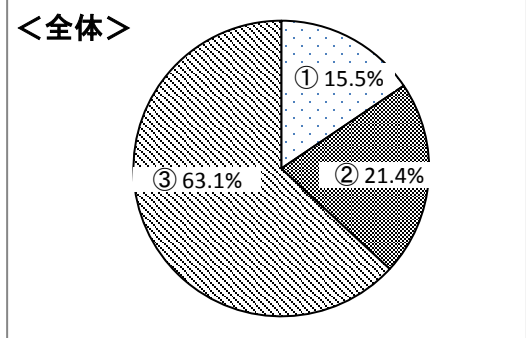


【病床数別】

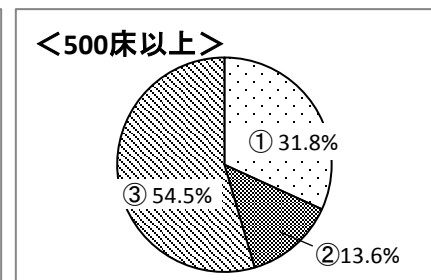
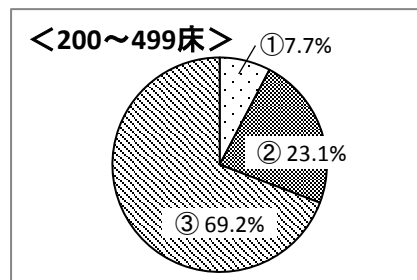
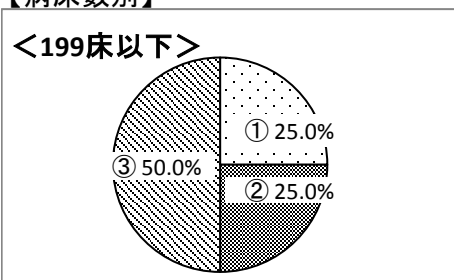


設問13 院内監査の機能を有する内部監査機関(または同様の機能を有する委員会)を設置し、輸血を実施している部署に対して定期的に監査を実施していますか。(医療法で求められている医薬品安全管理者による、業者の業務が医薬品業務手順書に基づいているかの定期的な確認の実施でも可)

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
①定期的に実施	4	5	7	16
②不定期的に実施	4	15	3	22
③実施していない	8	45	12	65
計	16	65	22	103



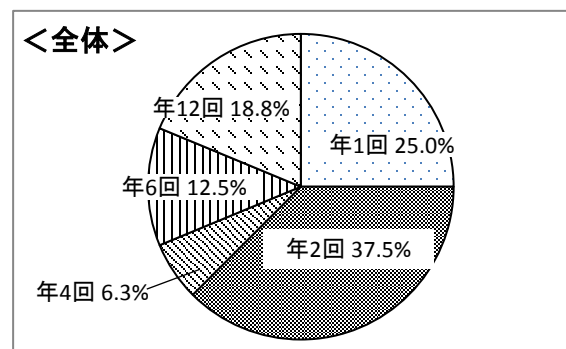
【病床数別】



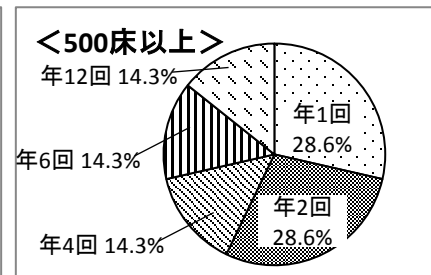
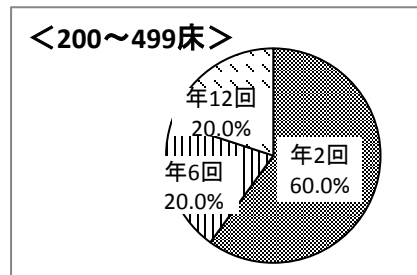
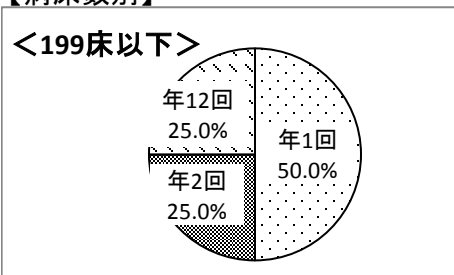
●年何回開催しているか(設問2を”①定期的に開催”と回答した場合)

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
年1回	2	0	2	4
年2回※	1	3	2	6
年4回	0	0	1	1
年6回	0	1	1	2
年12回	1	1	1	3
計	4	5	7	16
参回答対象外	12	60	15	87
考総施設数	16	65	22	103

※年数回との回答(1件)を含む



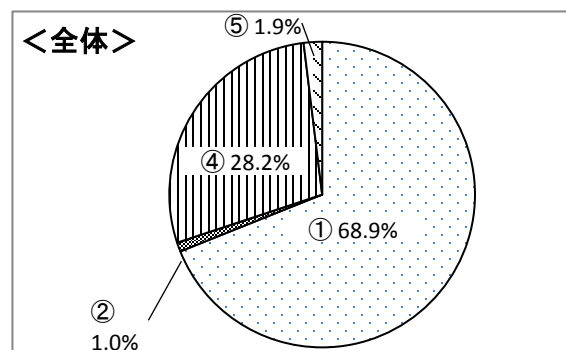
【病床数別】



設問14 輸血療法を行う患者に対して、以下の内容を説明していますか。(①、②を選択した場合は説明の内容について該当する項目すべてを選択してください。複数回答可)

説明書の基本内容	
1) 輸血療法の必要性	
2) 予定される輸血療法の種類と量および期待される効果	
3) 予想される副作用	
4) 輸血副作用の防止対策とその内容	
5) 副作用・生物由来製品感染症等被害救済制度と給付の条件	
6) 輸血を行わないために予想されるリスク、選択肢としては、他の代替療法の有無とその内容	
7) 自己血輸血の適用	
8) 感染症検査と検体保管、遡及調査時の使用	
9) 投与記録の保管	
10) 緊急時の輸血療法の選択	
11) その他()	

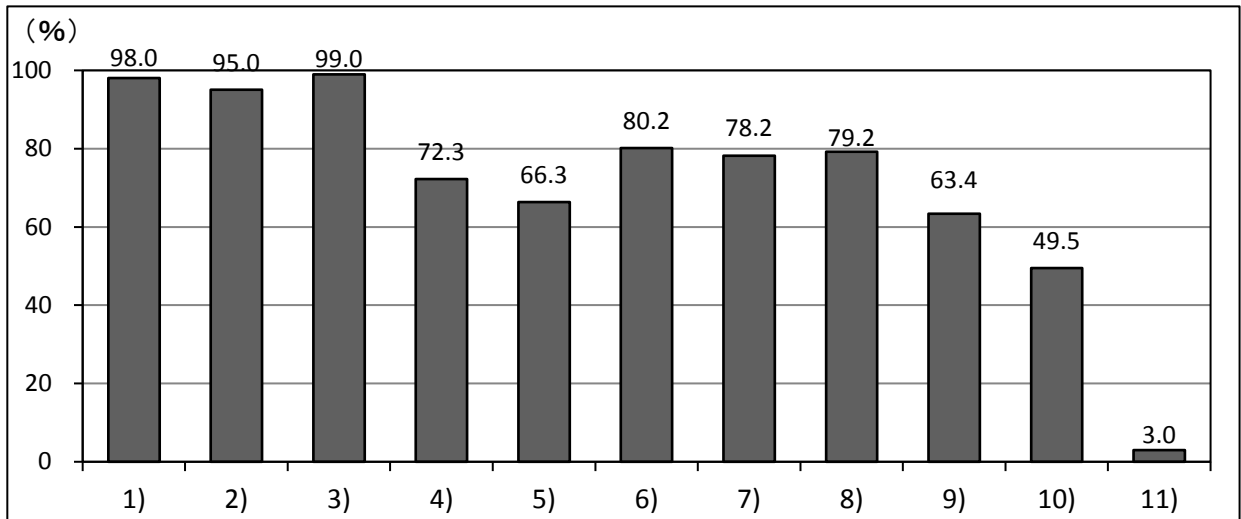
	199床以下	200～499床	500床以上	全体
①文書により説明	11	44	16	71
②口頭で説明	0	1	0	1
③説明していない	0	0	0	0
④①、②両方	5	18	6	29
⑤未回答	0	2	0	2
計	16	65	22	103



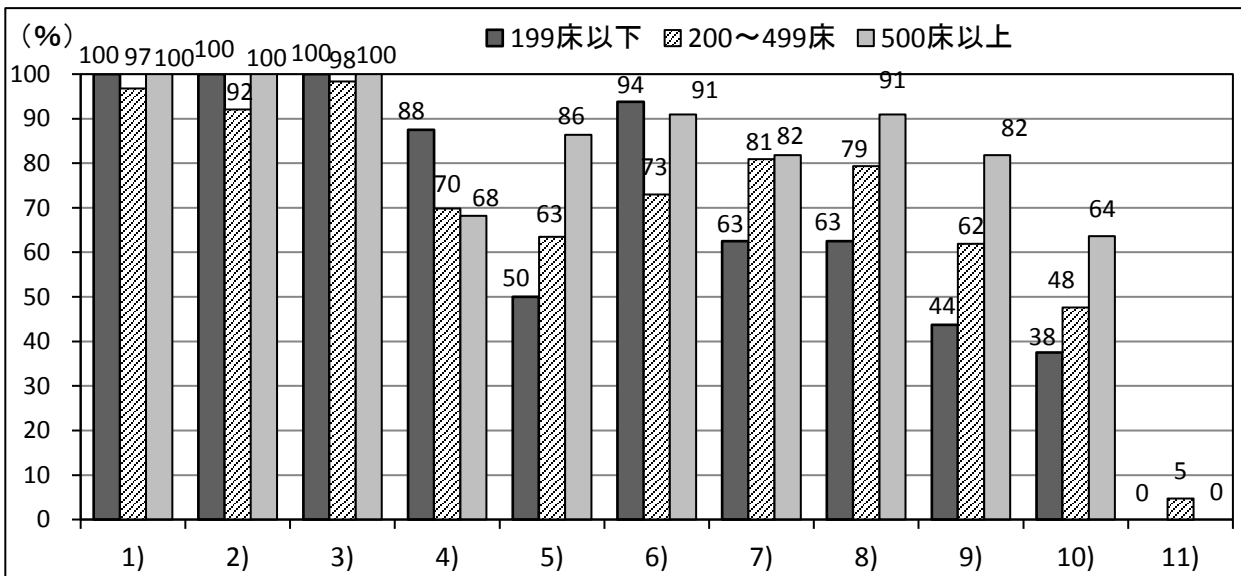
	199床以下	200～499床	500床以上	全体
1) 輸血療法の必要性	16	61	22	99
2) 予定される輸血療法の種類と量および期待される効果	16	58	22	96
3) 予想される副作用	16	62	22	100
4) 輸血副作用の防止対策とその内容	14	44	15	73
5) 副作用・生物由来製品感染症等被害救済制度と給付の条件	8	40	19	67
6) 輸血を行わないために予想されるリスク、他の代替療法の有無とその内容	15	46	20	81
7) 自己血輸血の適用	10	51	18	79
8) 感染症検査と検体保管、遡及調査時の使用	10	50	20	80
9) 投与記録の保管	7	39	18	64
10) 緊急時の輸血療法の選択	6	30	14	50
11) その他※	0	3	0	3
対象施設数	16	63	22	101
参 回答対象外	0	2	0	2
考 総施設数	16	65	22	103

※・輸血検査についての内容の説明
 ・予防接種時期への注意
 ・感染リスク

【全体】

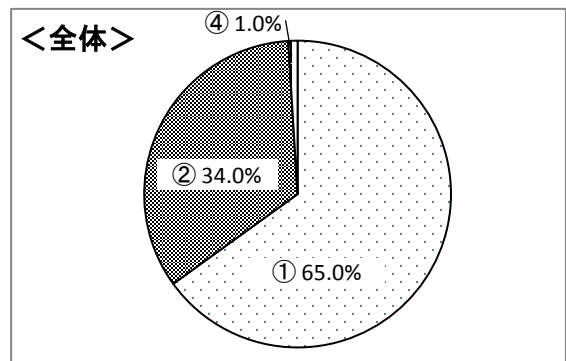


【病床数別】



設問15 輸血療法を行う全ての患者に対して、同意書を取得し、その事を輸血部門が確認できる体制になっていますか。

	199床以下	200～499床	500床以上	全体
①取得しており、輸血部門が確認できる	9	41	17	67
②取得しているが、輸血部門が確認できない	7	23	5	35
③取得していない	0	0	0	0
④未回答	0	1	0	1
計	16	65	22	103



【病床数別】

